

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	FL105	分類	演習科目
授業科目名	TOEIC 1(英)	英文授業科目名	TOEIC I
年度	2024年度	年次	昼間部 1年 ホテル科・ブライダル科
開講学期	通年	授業の方法	演習科目
単位数	1単位	年間授業時間数	28.8時間
科目区分	語学科目	授業コマ数	24コマ
担当教員名	山中 ナル	実務経験なし	備考
経歴			

■授業・科目情報

学習目標	1.TOEIC(LR)の問題形式に慣れる。 2.TOEIC(LR)の各パートごとのテクニックを学習し、効率よく問題を解く力をつける。 3.TOEIC(LR)頻出の基本単語・表現・文法を学ぶ。(品詞の見分け、動詞の時制、代名詞) 4.TOEIC(LR)スコア450点以上を獲得する。		
教科書	『TOEIC L&Rテスト書き込みドリルスコア500全パート入門編』 桐原書店 2017年		
授業計画	回数	内容	
	1	TOEICの紹介、リスニング問題Part1と2に挑戦	
	2	TOEIC-Part1対策 (Day1 p.24-27)、小テスト	
	3	単語復習、TOEICのPart1対策 (Day2 p.28-31)、Part1のコツ	
	4	単語復習、TOEICのPart2対策 (Day3 p.32-35)、小テスト	
	5	単語復習、TOEICのPart2対策 (Day3 続き)、Part2のコツ	
	6	単語復習、TOEICのPart2対策 (Day4 p.36-39)、小テスト	
	7	単語復習、TOEICのPart2対策 (Day4 続き)	
	8	単語復習、TOEICのPart5対策 (Day7 p.48-51)、小テスト	
	9	単語復習、TOEICのPart5対策 (Day7 続き)、品詞問題のコツ	
	10	単語復習、TOEICのPart5対策 (Day7 続き)、小テスト、品詞クイズ	
	11	単語復習、TOEICのPart5対策 (Day7 続き)、品詞クイズ	
	12	前期試験	
	13	品詞問題演習、TOEICのPart3対策 (Day12)、Part3のコツ	
	14	単語復習、品詞問題演習、TOEICのPart3対策 (Day12)、小テスト	
	15	単語復習、品詞問題演習、TOEICのPart3対策 (Day12)	
	16	単語復習、品詞問題演習、TOEICのPart3対策 (Day13)、小テスト	
	17	単語復習、品詞問題演習、TOEICのPart3対策 (Day13)	
	18	単語復習、品詞問題演習、TOEICのPart3対策 (Day13)、小テスト	
	19	単語復習、品詞問題演習、TOEICのPart7対策 (Day21)	
	20	単語復習、品詞問題演習、TOEICのPart7対策 (Day22)、小テスト	
	21	単語復習、品詞問題演習、TOEICのPart7対策 (Day23)	
	22	単語復習、品詞問題演習、TOEICのPart7対策 (Day24)、小テスト	
	23	単語復習、品詞問題演習、TOEICのPart6対策 (Day28)	
	24	後期試験	
授業の進め方	授業冒頭にその日の授業の予定を箇条書きで伝える。授業の最初に前回の授業で学んだ頻出単語を思い出させるための問題を8問程度出し、学生の授業に対するスイッチを入れるためにブレイクアウトセッションにて意味を確認し合ってもらう機会をなるべく毎回設ける。教科書よりリスニングの演習問題、またはリーディングの演習問題を必ずやる。		
試験の実施方法	前後期各1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。		
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50% (10ポイント) ②出席率 = 50% (10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後学期年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。		
関連科目	英語講読・基礎英語・観光英語		
参考書	1)『公式TOEIC Listening & Reading問題集7』ETS著 国際ビジネスコミュニケーション協会 2)『Tactics for TOEIC Listening and Reading Test』Grant Trew著 OXFORD		
学生へのメッセージ	TOEICは2時間ぶっ通しで続く「拷問」のようなテストですが、少しずつできることを増やして履歴書に書けるスコアを獲得しましょう。授業では効率よく受験するコツを教えて受験力強化を図りますので、普段の英語力強化を進めてください。そうすることで実際にスコアアップした先輩も沢山いますので、自分に諦めずに「学び」を続けましょう。		

以上